井坂文書課長 視察歸在談

落では、独督の告職一祭日に際し四日ピニックベルグ

き演説を行つた

間関につき世界各層が正しM現在ドイツが直面する幾多の

選得して之を擴張する必要

て植民地獲得の必要を力能左の如

時局認識徹底

山奥にまで

るため出張中、あった非坂文書

ヒ獨總統絕叫 植民地返還を 共工版、南京防空砲台、南京縣 に預金してゐる金額の報告を求め

の提案を支持し宋子文並に孔明照

て要人連を関かせ、自崇経は朱濃

に對し各一億元の提供を要求した

而國、從化、於門、姓耳、虹播 陳鄉、杭州、廣來、自雲、天河 漢口、無調、帝星、何容、南昌

敗戦の色度上震災となって来たの

海を中心とする中支那会談に見り」を原準し財政難認和の方途を続す。 個へられてゐるが、今や國民政府

なる県軍の連載に遭び北支及び上、文に之に難し否任を以て整備金億一一億元を提供する所を買明したとして外なしと見られてある 【東京地面】國民政府に我か県政「提議を発はその色を見せたが集子」ると共に一個人として職費として一の役間で繋げ開発言も発帯域に移

一貫上、減して仕舞った。かくて北 総石荒莊の蘇城にての餘力を経す

冬に高級を題してゐた同軍は平勝

の二十五年に使用の決職を以て事

て四数しつよるラ・既に他加無上

朱徳一要人の私有財産提供を要請

にねて、加へて成器、頭響、金融

部内に不統一を疑認してゐる。

に陥り之が財源調達に早くも政府

州、寒波、安隆、その他

(百物) ◆亦勝 (二百八十岁)

國民政府不統

一暴露

まれ郷南に造げる能はず、吹越、「は質に目像しきものあり、数回にの曖縮兵は難にはも支軍に途を阻・一方之に協力して我先皇軍の活躍

敵敗兵の密集地

は質に目覚しきものあり、数回に「航空隊の長職衛州、洛門方面の後」

輸送級を代絶せしめ加いるにが軍 家准の銀製が維行され、筋の兵站 力を根底から探滅し去り、更に石

意金(漢失して阿地根標地の路路地の比較でに當てゐるに過ぎず戦 は最早時間の問題と見られ

殿に慰該された支那軍の大部は諸、墳を陥れてより国大収敛に展別に

3、就免してことかじつためよ感。集を着してより勤な後をこれ或こうかを抵訴した政策しより、更に活しる中央。 政院の職職所に挙じて忠(天津五日同盟) 飛頭線(株の)・のみとなつてあるが、我か事に対してに抵抗してあのから由西発電域、北の動義域にして元宗正において

河北中央軍や全滅の運命

別方面に混造してゐるが二十九年 向つて攻撃の歩を進めつ 1 ありり

情概 御野(五十六巻)その 竹艇 第一號、第二號、第三

で既び起つ能はざるまで 全支戦闘力に致命的打撃 荒井のお乳 電站龍山七三一 電小局一〇〇四

リイス 二、私共へ心ラ合セテ天産院下エ忠建ヲ諸シ一、私共へ大日本市博ノ臣民デエリマス

一: 作: 自民臣民八五三届家尚力少以子聞情 197月之人 投口成門以近へ以界を練り可愛に以天成

以一村関三州七

皇國臣民ノ誓詞

燦たりわが鐵翼の戦果

すところを知らぬ有様である。今日までこれらの荒陰隊の威力の前に脆くも爆撃さ【飛艦出鏗艦上にて中村同盟特派員四日發】今や全支は我が軍航空隊の翼下に全く鷺 れたものの主なるものを拾つて見れば大體左の如くで、麦那側の軍 事施設は空軍は いはすもがな、海軍まで再び立つ能はざるまでに遺域の運命に陷つた

財政難打開策を続り

れらの裏荷は全く改築せり) (格納平内のものを除く)各格(上海四日同盟)第三艦隊群並班等後継近、浙濱、京巡線道(二) 總載三百五艘(千月四日現在) 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ たものと推測される 上海敵陣空爆

場館の酸膜地に大抵抗を臭へた **剛北、江廣鎮、道莊鎮、南郷、**大 及び大場の異者の問路上を返却中 北方において返却中の解釈型 軍に割し反復之を空間し場所所収 日経日に亘り動揺の色大なる安那

愈よ目睫に迫る

引を承認せず

日午前十時から非公開合職を開催 にかくる動告案は案を実践したかソトビヤ代表ムソテルス外相起革

には至見の一致も見しと終われる。 日安問題の歴史的顕亮交換につい、「東中行動を承退しがないとい、社會実践會後左の如く踏つたらのは、議論を持定の如く踏つたりのは、「東京の一般の日本の一個の「東京の一般の に言見の一致言見、と解される

なはメンテルス外相の投稿した動 告案は案の要合は左の通りと解さ

ゆる機會を機械に利用することで、極限の平和を早めるためあら

本府局長會議

來するが如き機合の到來を希望

た解

川を以合十二ヶ関小委員会は四七十三ヶ関 聯盟小委員會

ものであらうか

はどれだけの変力をもつくるる。 他を破壊せられたか。支船将軍 首式た四千階級のもので一

第一個はに属するも

整、心臓人髪、魚俗素三隻その と共に中央将軍に個人されば軍で第四艦隊は昨年

班 ◆・・・・支那四軍は陸軍及び治軍と 井に軍事委員會の結構下

かある。要様は厦門と馬尾にありに横尾鉄道に最後のに海軍部

るか無きかの支那海軍 リ背局と歌語には陰聴歌もある 提連載に對しても手も出ず、縁の前には他の数ならず今時の版 しかし、わか世界無磁の大温度

もが動する解析は思ちわかが が極は完全にわれに聞し、



さんとうちゃく ▲同場山数 | ▲一峰兵木及論 | 協議を行っ The state of the s







瀬町 Fi

本府で 治外法権撤留 治外法権撤留

との打合なは四日午後一時から本 治外法拠機器に伴ふ本府と流刑等

明立ら経緯外統門は、河東 の橋の施生。中、中光明小 が間、参和派外後門系型 が間、参和派外後門系型 が開発側かる前門映成超大 ・ の中 の管理機片。 ・ の管 変形は、会計社安 ・ の管 変形は、会計社安 ・ の管 変形は、会計社で ・ の管 変形は、会計社で ・ の管 変形は、会計と ・ の管 の管理機片。 ・ の管 変形は、会計と ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理性の ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理性の ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理機片。 ・ の管 の管理性の ・ の管理性の ・ の管 の管理性の ・ の管理性の ・ の管理性の ・ の管 の管理性の ・ の管理性の ・ の管理性の ・ の管性の ・ の管理性の ア目八番地 で話本局の一四九八番

夏やみにくい。 種名の斑黙

サイビ派 できるの (本) いかり 6 原本 (本) では、 できるの (本) いかり 6 原本 (本) では、 できるの (本) いかり 6 原本 (本) では、 できるの (本) に、 6 原本 (本) では、 10 では、 1

皮丁整形

间

陸北中町

居高 菜佔

江水電

群量を豊富にし音群を 美しくする間電告に

主| 腹壁。族を缺り。咳を減む 咽 効| 喉の形形、咽喉の腹分を癒す (定価・20-50-1-00)

常に美璧を望まる、

の必携薬

以及称権に成所各局課長列出の下 旭二 ・分から本府第三会的国に於て大 旭一(各通)

他の時面由地は所及から

| 高原に一夜 | 高原に一夜 | 高原に一夜 | 高原に一夜 | 東京和学記書の時間 | 大津特派員教] | 大津特派員教]

和省、摩托局及代理下板应来数

ノは取除かれたので将来は複

際に就いて報告があり山田原石局 ្操なから米の強却競麦内能度欠高 で脳行の自動車を列ねて級州郡 少雄の後征川知事の案内分成興味済・繋げ飛出で 向ひ旦池江水電俯圧競 単世生部帯を収し こんにて中食をとりこ

(全國に指にあり)

明明明解解解解

室田水粉買よりの注意が作品っ井 変に認道される期間では対する 東明、次いで松潔外称部長 4日 例水から船に乗り戦秋の香高い湖 が山地 。渡り午後五時長津江陵電場場の 個に向ひ途中パルブハウ 冬近い高原の一夜を過

坂文塔線長より度北の時局部投資

〇村上が出

〇村上が氏 (荷任睦原省総理原政 会権が決氏 (牡丹江日本總領軍原 会権が決氏 (牡丹江日本總領軍原政

に就いて三情獣神前提よりコレラ 時長より五日実施されて防空液の

官職でも利用されたい国布型あり 別十一時間會した

際だされた時間里民の経過を知器

變與官

県田部隊長官ら収取に立つて部下 前七時半より〇〇根據地を出題で

かける小林部隊開発者左の如し 小林部隊 易州附近の前間

教が軍の猛撃のため散撃より南に 浦南線間における麓は連百にぜる

【〇〇県採地四日同盟】平蔵、州、空に達し水酸を耐して三百米金低。に成つて落ち派観を来り

東鹿(紅鹿に標)を空爆

明って続き退却中であったか是し

『州中間の墓職)に単精しつくあ

名譽の戦

を認めた我か四軍部隊は四日午

地地支 四日退城北鲜

湍洲事變

論功行賞

展でも毎朝時間せむ「中国軍民の誓師」は各京総

お軍の空機に對し歐米に議論

東京電話 五日午前十時十五分

第二回第二次

ア学昭和九年本時関係

たさらな



利用生様皮質ということであ そりや得手胸手な由分

夁絑

らいやら御川心なされ リョーロッパの逆で様

水

所張出源所至 鐵川公長喜株 番九三七一園山寺諸・北番の七号脇岡府城京 町元岡市区港市阪大 和斯

は忻州を無て大原に至る山西北部要衝の一つ前四時散に严峻的打撃を乗へ占領した、噂がする山西軍及び共産軍・一萬を攻撃、五日午中の日午後三時半より障・城に據り頑強に抵抗に直面省代州五日同盟で急報目が〇〇部除は の中会話動掌を授ったものは十の中会話動掌を授ったものは一次第二回で賞に覧ったもの第二次第二回で賞に覧ったもの 米京電話] 清洲平作第二次第二

「死亡者は二百十六名。 金部駅 今日院空天後野、技術上の东

行賞は五日競扱されたか。今回

一四方後者が第

三 地中將以下。一七、六三四名

は、成就に敗戦らにおけて朝鮮回数3

心臓へに関然すると 保型銀 開報 開報 大上 大学を機 氣圧縮機 房 献

慰問隊は暫 **縢井本社特派員からの報告に** 本府通牒を發せん

日本軍人の意氣を見よ』と

佐野曹長敵前割腹

正に憲兵精神の發露

時局を反映し

の金五十線を据んだ。別に怪しま一日主人の指守中一 私かつたので一関。三関。五関一金四百八十五間

鳳輦渡御や催し物も遠慮

『あかつき』も走り

ダイヤは復舊

ケ月振りの各列車

はおくは、ウザスキー(自力では)とは、一つはスキー(自力では)とは、これにいる。

全人神用ナフト

一流本場人等,

資本金參千萬國 回 斯共十四人所並以內

西南六五一番

不明二・電本の1 三人

木大宝堂

^貂 似朝鮮殖產銀行 京城南大門通二丁目百四十番地ノー

颁 有

賀光豐

中村

렱

京城本町一丁目(蝉圆岛前) 站在(2)5017番。展門城146番

赤十字社朝鲜本部病院服科医学等() 学校附属医院服科京旅感医院服科

定指御

全葬各宫公私立眼科江 蒴 赋 科 医 院鱼 山鲜道医院眼科鱼 山鲜道医院眼科

所製調

純国産品

●何故ムツソリーニペンは優秀? 書きよい…すぐれだ技術で作られるから 錆びない…完全な賃金を施してあるから

側…臭品で火量製産をするから い:関リすぐつた材料を使ふから

店

隊が占領の苦心

天氣豫報 (65)

中風病が全快























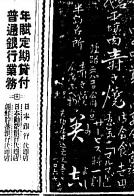






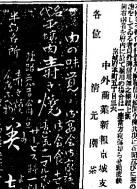
半的各所 清京館







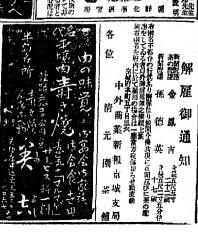












陸戰隊の活動





むけの常食

医療元 日香油泥林式會量 MERONO SALMOS 100 O S

ーシンで治して

生業報國の念願

凝つて生んだ一萬五千圓

國防費、恤兵金として献納

BLIMERONA 大変関係には出場のではまる二十六日夏動の 痴漢に求刑

無比、赫々大泉不足如生、只捧升退在

それを防ぐ新しい研究

大名子 地名 大名 一年 地名 大名子 一年 地名 大名子

〇九郎和 〇九郎和 博多演就1連片穿着 些 京 九 些 京 九

約千間の水銀合有砂金を何ものか

山住南角氏総督代谷織山で陪倒「光州」表月二十五日光州府明治

砂金を街収

元坑夫の悪事

四年にしを犯人として関語にく送 中,四日午後一時光山那西介面林 に得取され光州帯流響で迎人復在

郡內務係上

て全身を削取するから、永年のココテンは、川波中に吸收

(学生) 百四十七人に達し何れもそ、くは除得大豆業の採取整理等に独し十八回九十四両に達した。 日本七八部番田勘会覧に二十四萬 は地肥寒途、慰狂绝東・路線り着 励したかその戦度に一萬五千百九 夏町郷実に賢却したこと緩発・モ

|栗は脐部三千三||で河川改作工事に攻は砂塘工事又||全部又は一部を威嚇・恒兵等に殺||(價格十八郎)の総領を紹介出産法に機動員の生||の憲確を辨へて庇琴の態度をもつ||帯し米線なない湾の結晶の所得は||に殺入金郎、発育その世三十官

全部又は一部を図的、位兵等に献、(價格十八間)の総額を認み田・

【清州】忠北尉では二日午前九時

食職を開催したが指示、建意形項

から遺蹟育議室で各那内が保主任

押賣り記者 京城を荒し 元山でお郷

尊き汗に感激沸く

藝妓爭議擴大

中堅ごこの回答を迫つて

養人許廉得方に「電船製匙」 個を致 内の企業協議環境に選み版手追及

日元山砦に検察され目下版布収測

は各署に手配し複流中のところ三 既認を押費りした様で東大門署で さごえまで京城府内で耶察教閣係 往十面Hボバ記者率仁遠(To)はす 元山」忠北福州郡生れ京城府下

つひに一齊に休業

空の難嶮に 航空燈台

将書で教養に着し頭作業団等を「周五十線位」と思う申つこうとり「はしょうを成法(「原電店」」「飛出業の「養体業によって益々火の「利欲」」」「「中国日午前十一時頃両市」「一人、組織・泥」「大印」達「水池・内宮町で「説金時代」及「の設置は、よく「対象するとにな」を報送は観光を正と記念の類様で、「中国日本前十一時頃両市」「一人、組織・泥」「大印」達「水池・中の子所で「説金時代」及「の設置は、よく「対象するとにな」を報送は観光を正と記念の類様の「表体業によって益々火の「利欲」」「「中国日本前十一時頃両市 を建設するもので近く起工し明春 **來春三月には竣成**

脳震師。中墨で置れた飛鶴、中風となる。秋に胡父母か親兄弟が、

高血壓の誘因

極速時 医硷

採取し、これを翼つて三周を開防れ名はこの器アカシヤ部子一斗を 普校生の献金 【歌】

各地の献金

眞綿防寒具作つて皇軍へ

イマツ蠅取粉を

頭頭・のはせ・めまひ・耳鳴り危険です。こんな人が 便穏・舌モッレ・手足のシピレ阿こり・どうき・風切れ・不能

大根と菊

時から微雅後見・荒原・郷耶原教」してあたことを自由したが最短所「三百動車作郷子帯山口已之作方」「五十男/湖が、「廣州」去る。英則を集すると随行言で教養に著し順作集団等を「四五十建位」を振う持つたのを初 『熱那老礼物令題』」の両名は実験「ものである」「三月球工の衆産のため、企建設するもの、「三月球工の衆産」「一次の両名は実験」ものである。「三月球工の衆産」を建設するもの、「三月球工の衆産」「一次の両名は実験」ものである。「三月球工の衆産」「一次の東西になり四月正午までの概。私内候院光力から総鑑製金器(一 城那帰伽田生れ念成法』と厳情層「「邪悪英米の風が減」なるペソフ 『音韻りの形象』

持ち寄る赤誠の繭

お金にかへて忠南だけで千圓分

いから、安心して使用できたな別にも非常によく効く。在成力を対したが野に気害が、担抗力でな別に気害が、

機學士・今津亮三氏談

ツ段虫物は、蝋取前の今種 の卵子を担塞者に加塞する曲。 一切の種物値でも、イマツ段 繁店、減糖店にあるが、大阪市等の種物値でも、イマツ段 繁店、減糖店にあるが、大阪市等の種類値でも、イマツ段 繁店、減糖店にあるが、大阪市が成れたの間、取は脳線ベーク 淡ばれてみます………云々。

公判次回に繰延べ

この粒花を馳めて『全南极花装』 全南投業を登り回り二気回の客【光州】 植化生産者か一つかみつ | は様く歌戦し四日二気回の客

熱誠で促進を期す

苦心の一針報國

こつくあるが慶郷大邱分替及開展 方面の赤酸によって安災へ近づ 大平」機箪剣院愛娘館の建設は 建設の評定

萬圓献金 五ケ所の繰綿工場

慶南三府三郡下でける政施

空から實況を點檢

も今年はエプロン製にお娘は不用 で少からね頭を締めてゐた母姉連 別価した。例年職交やお飲飲作り

無残に燒死

美しき献金

日夜樹澤された
込み歌門に荒し踵つてゐたのを三

お婆さん

田所を持ち能びてゐるのを知り

1906年) 野様で石瀬定で質点要項(中本、高夜飛行機により管制状況) ・ 当に反放を吹く) ・ 当に反放を吹く) ・ 教訓・会和訓・民原訓・(病毒薬剤・

氏はさいた飲食店を香んである「五睡筑折模郷券中の東門市場内販へ発掘した。又色内二〇八菱家代 食器記 [大邱]三日午後

【廣州】郷屋管では去る二日午後一季な坪刈り貨器を行つた

キ印の實子殺し 犯人頑强に語らず

籾調製ご包 装傳習會

職数を節約して十九回

家人が養見南呉病院で潮急手當を

なつて物能機能に関づてあるのを選手ることになった。このかに著称ら全身に燃え積かつて火油町と、南に姓へて左郎によりいよく田線の支速中火粉がチャに飛んで、の端間が繋がに、百月は、棺木を弱似の支速中火粉がチャに

北道最初の試みである選手達行き「場示し、面民の動態を促すととも「全面観楽権圧式范、安手、金裾田【大郎】秋の珍民先達家として慶一片巻を作成してこれを検護市場に一一時半から慶安面観行航前で停下

財団金の軽減をして一般を原治されたが出る。 生代女氏情報は第四十歳とこれ、これの経りの名人を訪問して熱心に 合、水利組合、活配等の名職員・

走米改良指導員等四十餘名に對し

各面砌漆塘丘安記、技手、金版和

種業根草再就埃工場の眺致に努め 草乾燥工場

忠烈詩小技

高血壓 酒と煙 草の害

中風に

经自山丸 斯州城市 (市城市) (東海市) 東京 九 城市城市 (市城市) 東京 九 城市 (市城市) 東京 大 城市 (市城市) 東京 大 大 城市 (市城市) 大 (市城市)

いざ鎌倉』に備へる

水道を擴張し跨線橋築造

大トンネルも開鑿

釜山】府內佐川町一四八前科三

たのでこれで玉瀬を購入した行女 と表述して第一類県事へ駅も形に のはずであるとなって道の観射を単合せて以来 なったかこれは邪是製造大田工場 無料 理点 となって道の観射を単合せて以来 なったかこれは邪是製造大田工場 無料 理点 に入田 1 遺传図書の実置を訪し、古の女工さんが単化を引きなた。

更に防線或は防郷用チョッキ。女工さんが交代で属心こめて奉仕。各女子也素質型所で属権をつ、六日から毎日休業中の約六十名の智所並に勧進、護川、護山、

ので五日地頭南技師が賃地指導し

第召軍人家族勝利のために全家族 【裸里】 選挙組合では時間に遅み

無料理容券を贈る

富國貯金

時局に鑑み

|女工さんが交代で関心とめて春世||に無料理経験を贈った

所州」出北道では時月に盛み南 影描すると共にその經濟力を容

羅子溝行きの

滿洲農業移民

慶北で選り抜いた二百戸

結氷期控へて出發

圖太い前科者

八妻を奪ひ 盗んで生活

機大し、柳暗花明の南海 観合主でも過中に抱き込む

系述「*。」日本年四月釜山飛**物**

出所したが服役中知合となっ

舌虫の驅除

は対論、準備里の様な団、強いばかりでなく、一度使みともおいら虫・赤虫・うん、ら経明、世界各層の概能特別をあれた場合は、一般の様に対して、発生が発展した。

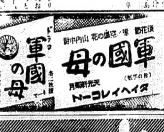
小園、戦は欧神ベーク 関へば市立矢王寺公

・喘息













るえ、榮粧化に康健らか肌素でンモルホ に、他でおりの転転なクラフはも10mmになって称くおさべるやうにしてつけ、(三五セン・四〇セン)してつフは、紅、まゆぶ、戸紙で仕上げを致ししてつける。というには、まゆぶ、戸紙で仕上げを致した。他でおりの転転なクラフはも10kmではよく。





ž*;







人免稅範圍擴張 事業圧品の 五日府令百五十 引續な強調 (1) (元 日) のが利用から分うない。ひます」 マルトによった、又称もどのや ア・どうしても住行な文献があったには多いであった。何分ともによるしらお願 タ「ウムさらか、5やアどうでもの実例の中光はも「政妙」といいにしますが、又称もどのや ア・どうしても住行な文献があるのでありたが、 ひます」 Big 15年の記れていた。

を一夕代塔を持たせ立御刀関率主:第一イヤ游されたけれど、一寸毛が増に置った環界での称さんの何へ家を持たしてお削・すか」 一会れや支米に長 すつて下されば、単はどんなに安 期『イヤコリヤア旦那でなくちゃと芸肉が多かつ 何しゃつて下さいまして、さうな一覚いぢゃてれえか』 のなりなかられ お奥れ……」 **動って子何でも宝いから呼んで数」んむえ」**タ内だと思って他話してやつて果 ました。又活者に出る。お酒を頂から松宮といい茶屋へ踏つて塗り 誠に氣の後だか家の旦那を呼んで と連合に表彰のある女生から献一湖・中華自一年(加大社覧は、新生産と、一世別には「大学の歌」、「生涯に対し、新生産と、「生涯に対し、新生産と、「生涯に対し、新生産と、「生産」という。 前と一ツ所へ僅いて上げたいと思し、「ハア三派がさんにですかい 期一号やて担重、部にお前を身要し間「那の花虹を身受をするんだが 年中期もないと思って頭をかきな一だから。 仰しやつて下さいまして。さらな 高「存職与存じます。御親切に」坦るなら松谷地の主人でなく か、御五郎は男だ上 ふか、私に身受けされる心はない を探して、田城の家を立てょ。そ「神社へ使に行つて果れる郷に往か れから阿母さんも私が探して、お 特徴耐久火炬といい語さんも、「て臭んねえ、直ぐに身受をするん もうと思いれた。おや了前さん、 主を俺が出い人をして持たしてや あっては見てよ め「新さん聞いて失んわえ」 久一何で非要をするんだ 前「終さん。マア助つて居て果んんでもれえ話だ」 久『アムさらか。こういこなら後文郎か。 をしました。 観を叩いて乾燥暗久とそれから印度の一位一十の塔 既で近くに身受をするなんで ス『オイー、伊賀州何だ、他ひを 機らだか三川は四郎左衛門に開 えか 脉井耕造商



崇明塘の敵陣地及び 義里部落を占領 海の我部隊勇躍前進

上海五日同盟』第三艦隊報道班五日午後二時發表=陸戰隊佐野部隊は今朝勇躩前進、白長戰を演じ午後零時十分 海前線にて五日同盟特派員發】吳淞クリークと荻涇クリークの交叉酷崇明塘の敵陣地に對し福井部隊の一部は **義里部落を確實に占領せ**

定した、我軍は崇明塘の占領により呉淞クリークの敵緒藩を完了した 新木橋、吳家宅を占據 を浴びながら攻撃すること三日間、四日午後五時五十分遂に同部隊は之を占領。 敵は死慢三百を遺薬し

際の一部は虬江路の網路に向つて

小潘の北部

再び配師地に搬撃を加へた 軍機の機は脳行戦上毎に現はれる

大場鎭及び

た要先を遂げた。しかも部隊は隊「夏言とつとばかり後に倒れ、勝利」 ノ非少なは難嫌を関節に受け止然。た判称。酸の一弾はその前質部をく突込み酸の夢を驚かせたが、二、軍力を高く打ち扱り突進せんとし

た、之を知つた標本部域は時帯よった。この報に関した場形が成立は、足の死を知らず肉腫強撃を設行しの破跡も様だす無熱の敗死を造げ

遂に我か平中に励したのである

逃却するに至り、二軒家の敬敬

のやらなこの困難を収へ得ずる しる頭頭に抵抗した際の火の地

敵陣に突入動戦の大型陣を展一右二階校の吊合戦とばかりに大奘

勇敢な空の二若鷲

敵陣地に突る

三作を行つてゐる。 なほ上師部

上壯烈な突撃

しつつあり、下枝、伸佐樹部條は | 枇杷が浅原を行ってあるしつつあり、下枝、伸佐樹部條は | 枇杷が浅原を行ってある 軍機も地下部隊と解機な理解をと 心を追蹤中である。これに對し海 劉宗行西古地區の難は我から 从家生、新木橋、廣 観りする磁に對して機となり紙の 載家宅を 温観道以西の敞坪地、商都取替館は五日午後一時二十分印刷北、港 【上海五日间盟】我が海軍航空隊 以西を爆撃 道管理局防证の敵陣地に對「碳陸地の烷酰を掃滅,地質火の輸「二時間の觀察の後、四日午前八時」以四の敵呼地。 前勢助幹補 「既は五日朝來道業"紛奪。中を造奪「水膳の離散脈を退棄前後代に三十」以四の敵呼地。 前

【上海五日同盟】佐野、土岡東部 | 受けて敷死したにも屈せず、更に | な反視機能を致行、なほ一部は脳

|掲宅を頑実攻撃した高種耶隊は11 は五日正午及午後三時の11回に直| 日期千日四男大脚が衝撃を頭部にしり大場戦附近の敵陸地に動し猛烈

【上海線の00四日回風】去る

源行鎮爆擊 。 【上派五日回送】海洋航空機の機

に向つて進撃 虬江路の鐵路

閘北淞滬鐵道

脱方面の動師地に果敢な堪職を加「『劉永行にて久野同盟特派員五日 東京主及び度船の値はベトノ式 | 後】併作、満田剛部隊はクリー

橋を出課、全朝皇宗宅の一角を聴「鰥家宅を破保した 碑の地を構築して頭頭な振済を試し封単に豪かれた破陣地を突蔽し、

國民政府は遂に

一海抛棄决意か

秩父宮同妃兩殿下

れた秩父宮岡妃南紀下には 潜国陛下戦派式に 天皇 十五日御歸朝あらせらる 川丸にて御航海中であらせ

即かし言御使命を果させら

奥の配給その他重要都掛を成理せ、前を盟山に移体すべしとの内命が一名名。 巻きフランス和規に設け、企料頭、協会に対して危急の場合には拒政 自発・ 弥破以來行政院各部上海無事
移轉を開始した、また上海市長金
政府が返に上海担案の己むなぎを **帯五日同盟]域民政府は上海 | 政院各部の内三部は関三日来既に | 競せられたといばれる、右は國民 | 日見戦主家宅西方見そ首米の二軒** 一軒家を占據

自免したものとして重大視されて 敵部隊と道過苦歌に陷つたので 耶中尉は二ノ井少尉に對し戒を襲。 は本日正午正司攻撃の不利を悟つた根本米次 【上海五日 水及び独立家屋に立て筋る有力な

祖に関した我が発常〇〇盛は、直

200日禄地を田勘折稱地上部

洛明の空に至つて根據地に降りた 大道県戦を展開、我〇〇横は長四

別が解にひるむ魔機四機目

上空に蘇供散権四権が選擇中との「にはしなくも秋の若空に肚梨な一【天津五日同盟】五日正午町保定「我〇〇徴は選単くこれを迎ひとこ

我方には死傷者なし

敵全部を刺殺す

各機關に移轉命令

趣一一等航空英曹(熊本縣田身)」を構てた紅嶺の空の著籍である 完全に之を順残したが抗弾者後退 | 一歳共に南京空間に参加して映画 火機となって酸肥地の眞中に突入「附一等航空長費は何れも本華二十 万の敵陣地は東中突如火を吹き郷一形烈な戦死を挙げた。波及、大悲

公路西方の

家の範囲も我が二所校の尊き権権一被竹の勢で前進した援団部隊は一 【程度鉄四日間型】前接五日間我一により進に路路したかその膨胀を し続けた楽家宅西方二軒一る晩死の糊が四日輩された。即ち

(老紀子路附近)=航空便 |砲敷(下)敵陣へデリー〜突進する我陸駅隊||寝||武明||(上)陸戦隊〇〇部隊開北の敵

敵大部隊を集結

これは羅店館、劉素行一帶地區の一配が見えて孝たので第千歩員寺は「『死天の館かある」にかけて館の大龍艦製線中である「龍不爆も動揺の色景(線退却の梨」中央軍をも一気に戦峻す 文部軍が殆ど中永久的原地を構築一かくては上海全路に加れとなる忠 ると劉朱行西南方より道都方面 【上海五日问题】今朝空中偷奈に「してゐたに拘らず朝に一娘、夕に | 央軍を急遽者接せしむるもの

一角を扱かれ遠に大場は、弱定のられるが、之に対し役方は

中央軍を急遽增援

軍を一歩も近付けずと粉解しれありとなし、後方に信義中の山 地雷火を爆發せしめ 敵を微塵に粉碎

自らも亦壯烈な自爆を遂ぐ 勇敢な大月一等水兵

【上海五日同盟】陸戦隊の隊は五 も亦

北

な

な

は

な

ま

を

述

だ

た まで百五十米 敵前進根據地 理めての強火線を二つに暴中せし を握る且つ附近に無数の手間弾を

より三紫風部塔を紫外容易に占領 し得、且つ廣東路と千公路との合 める思想であり、この展別が領に

【上海五月间至】五日午後三時江 クの敵陣爆撃

温深濱クリー

前十時四十分首相官版に開発、近 「東京電話」五日の定例際議は午 定例閣議 陰軍砲兵中佐 潭本班吉郎 削消躁員 を殴けると共に國内批争を確保す。飛翔し得る通軌上り重要職入品に到し輸入機限令。現行士はイギリ

再長 と述べ、言野商和も大機之と同様に同い 「関軍少將、町瓜 景楽 と述べ、言野商和も大機之と同様!

除軍兵器军機附兼脫軍省整

擦してやることにし、次いで高相 ては原民精神機動員中央聯盟と提

空をされてゐたもので、彼俗安那 二日顛末根五妻以上の刑行被は支

飛舞し得る通航発鉄を所持して周

たる粒果。左の異動の競令を見た

果京都語」今般後宮軍権局長か

変なる戦闘

観に就くこととなり

入品を原料とする國内製品である。 文時局の関係上所得の場所 III はるものも生計の機大規数は自己の関係上所得の場所 III にある。

一般近まで輸送職賃と見られて居る

東へ空輸しつよあると判明したが

と述べ、古野商和名大姓之と同様。同様二次、十月一日同四寨、十月

版田外相以下各職側出席消費節約、後日相復営別雇りのため出席せず 英支兩代表の

【ゼネガア五日河盟】十二ヶ陽小 一ず、死も角報告起草本員 正面衝突を來す 一切を起草委員會に一任 形。安那、節形・ラ

十二ケ國小委員會 ギリス・フランス・ソヴェー

観だけは離の髪が見えぬ砂してゐたが或る席上人 加瀬峰の総数▲「見え 命分するやうにはゆか か▲このところとを関 いて常に居るもの場 本上して ジンチケー にうまく行かなかつた の変金計画なけは一時 で跳をもうなづかせる たものだ」と迎す

立大局、小川、

高橋南中県指揮の

が経攻撃に塔へ、時に小棚にも竣一のであるが経攻撃に塔へ、時に小棚にも竣一のである。 し我れを開きしてるためのであ 怒ふ小魔三、四名を斬り捨て午前 散米にて谷様するに南政のリーク 敵の迫撃砲

陣地を爆撃

廟行鎭を再爆撃 【上海五日河里】商務印得前の旅

担係を與へた、陰軍第一級勝兵は の職第一級戦地に見事既能被行を

海軍機の機は我除軍政府級より十

山、又一方大選河に沿ひ置下せる

ğ

疑(徳川四万凡七十七十

なしつと保護を加へとれに徹底的

なつてゐる 面は出水器だしく酸域は水器しと 防禦陣構成 石家莊の敵

限を一架に構設さんと鍵地可の南一が軍の小説・機能の猛烈に堪へか □紀に沿ひ、石宏胜四北自河橋よ | ね、同三十分南方へ逃げまつた 天津五日間以了平漢縣正定、石

德州南方

料三里の地脈製質部に適用した 一航を近尾し、四日午後徳州南方一館の一人である 他消滅上の赤壁、長野、衛門 上海五日川盟)南京来電によれ、防機民政府命令を以て現職を聴発すール。 つたを新知事十輪提等戦略は四日 非の各地域は更に南方に確定す 永八郎と共に山西における最高所を本郷として山西省北部主命り孫 【上海四日何恩】精坊強碳級にあ

以高「東遊話

で聞らながった

不中華收 一般的の比較

「一朝六分九川の被 一句六川時、標準」 一分大川時、標準」 一分大川時、標準」

解令 至間

東高本林市 (S)等) 東高本林市 (S)等) 東高本林市 (S)等)





「戦を南下京くも八キロの地脈に進」の地のる兄そ一萬の長が現積して「最初は を終り、既にその先録即版は謝前し、正定北郎には第三軍皇育 の我が記憶は像州線角機能の海流。非北部地區に製物しをあるのの知「天池五日同屋」製造報像州方面「てゐる。主力配條は主として石象」 南下敵を急追 正権が現れ、高度二千米、機製に正権が現れ、高度二千米、機製に つる我の上空を飛ば、午前八時十 非北部地區に基軸しをあるのの如 は明かに完実自日旗か見上記回し 我猛射で逃走 飛來の敵五機 部隊 門十一時までに報告書 肥地に出むべきだとな 騎楽には聲成川来の時後と認定しない限り した。イギリス代表は れに到しても反射 の時後に太平洋 那代姿が帰硬には Buch,

掛金の

と不服を述べたので、イギリス代

会支代波の正面衝突を 個は不可能となる

をに改足したと確用する 一切を四草素員会に一

月を訪問 トン四日 ピッシン



京東

大同放薬の貴で

法権において取調べ中のところ軍の敗戦をかくさんがためと見られ 服務に大同指落の数任を問けれ軍。長に昇格した。右は支那側が自己 第六十一軍長兼第六十八順長率。され副師長島杰如が之に代つて師

鐵概章の賦御礼御一卿は大場魔北|田寺)は雲橋と東に戦弾地に突入|のため神し似されてしまった。こ|上海五日同歴||近日正午収入場||大戦||孝明||常観||東京戦||電威縣||深の雄寸所を知らず、淡に全部探

の意味において我方には一名の負

出烈な 戦死を逐ぐ

敵四機を追つて

洛陽を猛爆撃

英會社支那に

何 本下轉去

の領報によれば、支那事製館費以

【東京記話】五日夜日ずべき館へ

脱秩課地に向つて卑怯にも逃走。翌してある後期飛行場を応目に、企業の意大目的も果さず早くも、に遠謀秘職と婆火のため大巡難を

に帰避砂臓と源火のため大心靴を

|樹育を溶力に轉じたので、||旅々然事〇〇長城地に指退した

京政府の建文により軍用機を供給

しようとしたが、上海への直輸送

(お教練組選録と) 阿

軍務局長更迭す

後任は町尻侍從武官

(分で 襲びかかつた、脳四機は像「に猛弾な傷撃を取行。これを見事の一発射整にひるな脳機四機目」つた河門権及地上標機中の酸爆撃

(本所編修官) 新任 電CA周波用工業以為 影明長

貯蓄にもよい

たけあつて 支那 単類の 配費 作湖拓雅の日宮地域は

机上戦術になると生

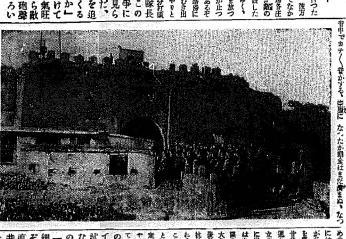
員 招

京城支社 京城府黄金町二丁目

に苦願らしい

十七日 (時)

岡崎部隊岡部隊、定縣一番乗り



州校室に 灯るロ

 $\frac{2}{2}$

井 特 派

夕刊後の市况

醫品院 番回吐 || || ||

絲。綿撚絲。麻綿 ・ 絹紡細絲 部品品品







見製綿丁 車學校 今國ハ野間最が難値設ニテー策プトニテモ資泡附致シマス 甲は上学の牛原皮 ※ 蘇州革戦 《大安曹』 て牛原革三枚重ね にて最新式機械に で上丈夫向調製品 本品は耐久本位に ◎★報見二枚底總革靴 帰ぬのせませる 組上靴 四國四十級

六丁目(訓練なれ)

特別品を使 学ポックス皮の 学ポックス皮の

學病院

正是唐

四ツ釦深靴

大 賣 捌 所軍隊教科書

① 飛行南銀付 三ッ釦短靴 四圖八十酸

禮式本革靴

利用せよ

短靴四二十二歲

全局的(人の)部

再度の出陣を待つ四氏

切一品屬內 舊期遭襲 部 莊國**納眞保久大** 三町會黃城京 衛四一二(2)本電

本品は訓練

訓練編上靴

海青年

練用靴

四圓二十錢

五四九十

鍅

年度にて底は金

極上等の黒

京城南大門區

A 品 足

二國四十錢

ナ質用品 B-B-B-B-B-B-大震中級を構造終り打込き版字条比 中級を構造終り打込き版字条比

◎#*# 無事編上靴 特品二國九十級

十月四日取扱

皇軍尉門金 (辦名的教)

(茶利本) 編上靴 ガル琴四番 ◎精改造編上靴(神真雄時間) 中国大十級

ス皮にて底は一枚革件刷 都は極上撃の原牛ボツタ 本品は最新流行物士型甲

本革靴の神神の関大十銭 短靴 â

な対ち助久力 を打ち助久力

設 職用容易 要求芳佳

(足袋文数タオ) 入念仕立

り好限的な無分で、協踏なことを 大切であると存じます(村岡花子 好むやらな無持ちを戦は血性高か 里芋の粘りの 嫌ひな方に

つけるのは却々困難ですが、一寸

ための取事であるといか事を子供 物の活かし方

本かのタオルが、終日流れたまま これからの税から冬にかけて難」るものです 子供さんにも出來る 動物面のタオル掛け

才でちゃんと対策をさせる様にし、子供は実際を覚えてそれにひきつ |面所、又に案所等で使つた後の滞 らた動物の痕を送り、その口に丸 | 対々取かない、そこで、過程や説 | それは圏の概に概で子供のするな れ手域や、濡れタオルを、子供自一様の竹でもくはへされておけば、 オルヤ手械を吃麼とれに掛けてお けられ、知らず知らずに濡れたタ

っに仕向けて行くことが大切です | 一匙を加へてませます。御飯がよ 以子供自身それに興味を感するや て作ります。凡てのしつけや教育|複雑で胡麻が半分ぐらぬつぶれる の何でも粉棒ですから糸魚で扱い せん、子供が興味を聞えるものな 別に動物と限つたとではありま

那一ですが、いかに手入れがよく 5も眺ଇの悪いものを使つたら何! 称を長持ちさせるには手入れが | さつばりした潜作など添へて 方

靴墨の見

の世界では何故戦争などをして

のを欲しかつたり、むだづかひも

たいと思ひます。子供が整備なる て居られる複様をも断して聞かせ 抱くやうに、色々と戦地の近様が 除さんに對して心から感謝の意を

賢い子供

キートポテト

けないといばれてゐるのに、大

子供の世界では、喧嘩をしては

リや様女を忘れて関のために歳ー

かが関たからですとなっと

それと共に子供達が、出版

あまりにも不用意な答

供に質問されたら 「それは支」

日本は何故支那と戦争するの』 | て、立派な隣民になるやり戦儀す

い理解をあたべたいと思ひ

り出來るだけ、他の事に心をわつ

も、子供としてなすべき事はやは です。例へ関係かどういい場合に 無分にならせるのは避けたいもの 母の演似ばかりを楽職し、殺化な からいい時間だからと云つて・

常に理解されて多つたのではあり「労多いとして、統計では現はれて 一巻一 戦となつて居る側に、非 ら前院送になったと云い事が、1 自飛売で死れと云い市も非常に茂力が良いといい事は際と るのですが、美の中でも盲陽数か 少くなるでありませうし、従って となりますものは、色々と類山る一方らば、宮藤校になると云ふ水も最も性質の思い悪性軟骸後の原因「理解か音なされ、選歩みしました 情様良く海存じの腹膜炎中でも一て、 盲腸炎に対する正しい治療と るべきものだと存じます

居るのでありますっつまり實際必 同されて

書つたとは申

高し、これへ甘語とう しゅ

甘語は難で人家港にかけ、察前

撃る高く。なかく、結構に頂け

甘藷で肉を包んで掲げたもので

提内は指木でこまかくくださ。

好きになる

おさつ嫌ひも

な丸いもので数に打ねきます

今日官職炎と云ふ音楽は、殊と知

資陽炎と開けば直ちに早く切つた らない方は無い位でありまして。 の厚みにのばし、茶柄の黴のやう

玉巻一、玉子一、メリケンコ、村科 甘晴二百名、拠内五十名

ものを、前の甘藷にのせ、柏林の 玉髪のみちん切りを加へ、これに

やうに二つ折りにしますっとれを 塵と胡椒をふりこんで味をつけた

柳を通らせて、不幸な物果になつ

な成因となつて居るのであり

ますが、然しそれでも未だく、時

京素を用ひて、海豚申上庁度い ム 大の虫様突起の谷症、切ら虫類。 います。 然に作ら宮藤炎と頃し と石じますので、宮藤炎と気い と石じますので、宮藤炎と気い 元来虫機突起と申しますものは

間の身體が進化して行く、途中に 勝の一部分を含して居るのであり ますが、人間におきましては。 **飛祭におきましては非常に大事な** ソーり軽されたものでありま んだり、果實の稱等が入つて、資 ありまして、盲騒災が良く起つて た構造を有つて居りますために、

又便能や下痢の様な腸に變化かる る時とか成は又個女婦全等も原因 來るのであります。蝸虫が迷ひ込 細胞が侵入し易いと云ふ橋な事も 第 局

すしたコッでわけなく特点

ととが出来るのです

にもなりません。不良な墨は靴を

けてごらんなさいのペチペチと音 だけマッチの梯先に強っ、火をつ サテ御使用中の野霊を極く少量 ム燃えるのは租基なもの参

胡麻めし

材料……米1升1 手稿な御飯ですが、香はしくて とても美味しらい 御飯は苦邇の水加減で火にかけ 御飯に胡麻を炊きこんだいけの 米一分につか協職1合

位摺り帰油大匙二杯・砂糖一杯 きあかつて来たら、上に胡鹿を入 ます。胡麻は地路でよくゆってり れて炊き、むらしてお椒に移すと

でしから官僚に終つて居りますた めに、色々のものが帯り易いとい めに容易に曲つたり、独おれたり するわけでありますし、又頼い答 ますと、虫機突起は非常 に動き い状態にあるのでありまして、

▼ 日の中の彫模祭に良く似

機からりません。さらして旗竿が一な東郷便、航空戦使に限ります が、止むを得ない時なら右でも仕一約りません、認定は、整計、智能 蒸 争 覇 戰 譜 光▲六段

普通御家庭で国旗を提げますが、 西の眞中なのは御存知でせらが、

機が横の三分の一つ直径が降の長

のやうなのでもかまわないのです

とも自いのでも三角に削った値

とつて存びなものはありますまい

機関の使りはど出征表士に

での五分の三・日の丸の位置は腑。☆──

女――わが國族『日の丸』の寸法 | なければ無地のでも素支へない

軍事郵便について

國旗の掲げ方と

その時は門叉は玄関の入口に向っと、断別して説はれて居ますで、そ

て左方に掃げるのが正しいのです

れは必ず「軍事郵便」と替かねば そこでこの軍事館便は一般館便物

銢 泉 勘

古(東延)

話しを配めることに致します。

どはその代表的なものです。そこで先づ群から到 のが織らでもあることが解りました。随へは様な さに一番大切な役目をする化明料が極々研究され 的にとおかことが第一総件となって、地間の美し の考へは古くなり、現代は概でが仏影師に、歴史、美しくなるといふことに聞いて、近ればよいと

これます。その情果私共の手ばにも本情によいも

く継続として使用されてゐる態の美容効果からお

が日本人の肌にはアルカリの扱い刺戯はよくない

般の化粧水には電アルカリを飛びてゐます 数皮質に加里を見へると示軟になると云ふの

戦記 累 Sł 飯島 (製器 野茶 正郎

一番、手合 | に到して一種の怖れを抱くので

なくなった。即即が含まれて肌を柔軟にする効果が ニキビ脂顔を忘れ 日焦も次第に消ゆ

うに日照けした私はどんなに慌て 日の外出と海水浴で更に北人のや 飲息で困つてゐました。 それに概 する機は元米田舎者で酷い問題と たか知れません。それにコキビを 皆機御送者ですか。お何ひしま 東京市 坂 野 芳 が次解に自さを増して來て三ヶ月 して日焦は忽ちの中に元通りにな つて來きした。そして元素の無い 五、六時にして脂肪はサッパリと の事を知り早速使用してみた風 ところが翻落館の形成クリー

製姜に取扱つたので却で根據くな一般にして見違へる程の色白になり 着つた一部のものには続いシ ましたの勿論ニキビも疾跡なくキ

♥が出來て困つてしまひました。 一レイになりました。 次第に色白くなり 化粧映する艶肌に

独にがい関するなと意思や他性部 場からも耐寒形して行きたいと在は、一般であると意思や他性部 場がある時寒形して行きたいと在の場が 構で無日を乗しく波つてるます。 北海道 木 屋 文 最からも野野用して行きたいとな じますからどうぞれしくお問ひ数 シミは薄れ 美しい肌に

のですが、日準しに他が出くなり 焼めてからあれで七が目でございが、その処別の強い軽は会く思つ (関系) 定目は都を代中部手動がが、その処別の強い軽は会く思つ (関系) 定目は都を代中部手動が

ふ合に肌の人本日くよも最 ぬかの美肌作用と 更に良い硫 美白力が強くて副作用が 硫黄は使ひ方により又カより

総込んだ別機が全産を見るであら

| 今日は反對色配合時代で、明る

とです(日本機の三起主任談)

度によつては佝偻行でせら、 行きづまりの意配の蜂羽織も 慶長模様の全盛

か悪者いてしまつてるます。然し、中中お召、前城。妻八玄等。それ、することなく関係にあつたものも

選ばれることださうです。そこ

民共海域飛時代の家肚なー 頭してのこの秋は、如何なる歌場

に伝抜けてくる難でございます。 れて適度にマッサーデ放しますと 助が多く合まれてゐます。 加風は古い豊皮を柔かにし、 これを指索の標に厳の布の袋に入 は古い張皮を柔かにし、 新布 いまは古い張皮を柔かにし、 新布

常に新陳代別して新しい皮膚にしておかなく は生てゐない不用の部分ですから 大陸この表皮の角質、即ち甘皮

更に促進では変皮はかりでなく皮下に搭数法して れに刺するもので、日本でも行から指先の美容に す。例へばアメリカの皮をむくマツサージクリー 皮をけづり去ることを美容的の主じとしてなりま なりません。東西を通じてみましてもこの古 れはすべて無難した形陶代明の手明けですが フタリーの間じ意味での極石の使用等も、こ

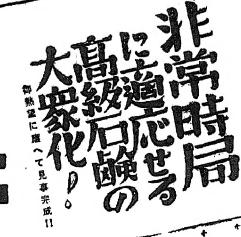
ますし、効果も単純なため、これを化粧的にコモのようではアルカリの刺戯以上に都作用があるのまってはアルカリの刺戯以上に都作用があ く知風階級の間に就行してゐます。だり生の研究 競い消滅作用と消化作用をする極近の美観制が 比較にならないほど化學的に言た醫學的に強 イド状として用いなけ 度層集書稿と記合したもので、他つて謎とはど よはこれを殴りが埋めた。そして巧妙に ればなりませんコレコ

なられた方々ですからこれと漢字を御録者に何字 お肌のために特殊的なお手物をして下さいませ。 左記覧観音はすべてこのレオンによって美しく

(講評) 野花知の組入前部

いた。 いた。 は、 がいた。 は、 がいた。 のの大家化を ののでいた。 ののでいた。







ではない、本常の平和をもたらす 日本は戦ひたくで競つてゐるの

里芋特有の粘りか続ひなばかり おいしい新里寺の味を味はへ

風に築いていつたらよいかと

れも、どの子供も、日本軍にな

さてことで、おへればなられの 此の時間に苦つてお母様は子

供達も戦争の相手國の人々に常度を示 して居ります がっ

國民の

男肚活躍になるのは結構ですか

供達が

最初の五分!

は郭麗なること天 不行。 傘、

たの数が先別な動かとでレオン院 見滅一ケ彩めて使用してみました。 歌クリームの旅がの強い夢を知り 何れも思はしいが且をみる事が出 などを求めて使用してみましたが

既が競々と使つて綺麗になり、おします。観め二類目あたりまではた

効果の馴れなかつたシミム



一准別、废棄光嚴征是外〇〇張協

齋藤隊長がかたる

祖國の花と散る

忠州の薬煙

|京城- 裡里線を延長して

南鮮の空路を開拓

朝鮮精米會社

載寧青年團

【忠州】 標準耕作組合では左の日

▲第二回十二月十日から明年二月

整路を開拓する模様で近く具備業

を結ら三角形に南鮮の民間機定就

川で洗濯で法度 野菜洗ひもならぬ

開城署嚴いお達し

今後なに低地して始極度にまでな「十八銭非既他十五順八十四銭で、撃はないと極めて操戦してあるが、11日の大邱工場他は官庁十六間三 概、個し物などもつゝまして浮蝉行されるととなった。今年は時局

宛に文本文は口頭(配話でも可)

虎疫に備ふ

のか有について産北の主がには次した形 とい方で産北の主族には大した形 とい方で産北の主族には大した形 とい方で産北の主族には大した形 とい方で産北の主族には大した形 というで産北の主族には大した形 とは一様の歴史にあるやもである

北鮮重工業時代

後の競技は一時から各町青年

入販に響かず

目下の處慶北當局は樂觀

ただし前途を懸念

を行つた 日来巻し、種々打合せ

たる電話局を鑑唆するととになつ月までに三階建二百七十坪の堂々

機能に造し、雑貨行所をしたり馬 【仁川】小國氏の愛國諸は正に諸

送って下さいと四日東兵隊へ

愛國赤誠譜

大利町三四九、米水塘氏は源泉

製刈りを したりして 得た金を窓 常川郡、文娥面同里率が光。回回

将甲の三氏は受阿京海峡戦的数

【開城】肝規署では秋季街瀬法と

開城の大掃除

欄の日も近り

日鐵清津製鐵所⇒用地買收

奉納武道大會

部では十一日正午から時間源底で「午後四時まで」府内及び隣接各面 仁川神社水等大祭に省り豊原武道

の登城に備へて『日から戸口調査 【大邱】大邱崇衛生係ではコレラ

こって質唆し十二年度に十二萬三

同時に豆タクも出現して

大型と鎬をけづる

台浦足に與へない親不彰者である

とる材氏の夫金米龍は大いに怒つ 負はせ、これを打鳴らしながら出

朝鮮農育教室肥料配倉所並12両2 肥料倉庫竣工 【数季】

が正確で、且つ一定され、特に書か

個めて微量で効き、ヴィタミンの含品改善されたもの一古い肝油劑に比

肝油は服みにくいもの……といよ傳

現代科學的研究の雅上にのせて最新度用されたる古い肝油を最も新らし

蘇拉海洋社路層廣告 與谷汽船株式會吐

肝油ハリバは …… 敷十百年の昔か るヴィダミン人が豊富に含まれてをるからです。

たのでは、大切な御事会を確すことが出来させ、特代です。病気に残けたり、かぜを引いたりしいたりし、かぜを引いたりし **と推動出來るやう、ハリバを指用して下さい。** 何人もより健康により活動的に要務 Haliva

统十五円二 計 百 統十五円十一段日五 東京所 1 口 高 會 東京所 1 七回春

像下りで実践情報から見ると一线 在で二百二十三萬斤で昭和十年の「るだらうとかられて解析的日出戦すると斤常リ三韓の「の楽器を外に非常に昭盛で二日辺、暴器しても目第二年

思まれた秋の一

開城府民の體育日

対する路線と一層欲感せしめ、生 月二十五日まで繭の共同販賣な品(開発)開き新では新氏の時間に「出職」な 手間のが (原介)は

繭を献納

中生産者から戦納した繭が絶足四

**加願祭ご
諸演**

虎投豫防宣傳[#]

歌を喚起した いてお取守の部所があり十一時戦 十五歳以上となつてあるこれを問 ある。なほ本年の用趣り募集はこ 年の債か五千庁に比して募者の懲 (関じう数千枚を肥布一般市民の街) に青穂香の世間・瀬舎の主旨につ との央賊側が諸民の手取会だから 一気下げの相保護観視制となつて |大俣作時代同期の六十五萬尺・前

【大田】半品養養原の革命現る。 養蠶界に革命

の少娘で足ります

提供すべく窓気込んであるが和田

工費二十萬七千圓を投じて

年十月迄に完成

高畑町・油町 ▲十日大和 | 松町町夫の五路は日用品部用品を 川、西本町 ▲十一日県本町、元町▲ 伊藤して砂た金ですと廿九明十七 川、西本町 ▲十日県本町、大町▲ 健を抄差、県軍城間会として警戒 ・三日北本町、海町 ▲十四日 東野・宮町 けん町下と は、西本町 ▲十日大和 | 松町町夫の五路は日用品部用品を 日本町 本十日大和 | 松町町夫の五路は日本田 | 100 mm |

卅四萬圓を投じ 六萬國の國庫補助も決定し

ちかく工事に着手

〇洪永化東駅店では去る廿八日午「九時から郷虹門外が撃場で銀行【江北】文玉面湍地城五九一ノ】 財経過では煮期が撃令を七日午前【江北】文玉面湍地城五九一ノ】 財経過では煮期が撃令 【永原】「十八原】署が「撃令

姑を虐待する 八妻に私刑

は同里三八七位水龍の葉林氏(**)|腫りをするといふ私飛を加へたと 見せしめに街廻り

の出して南手を縛つて背に太鼓を 見重の赤誠

à

自己的人员的人员

東京・大阪 田 邊 商 店

> (本) 1000 (本 対南部山根代理店別館漫運用機能 対南部山根代理店別館選手工業 で、一川田様代理店園和海運株会會就 電話立つ九書 で、一川田様代理店園和海運株会會就 電話立つ九書

植丛田城 代现店 间联逻辑支度 比例,北极或行

ヴィタミンに富める榮養物を置宮

に與へて、自衞力を強める……

室内の通風を良くし、壁も夜も滑

い空氣を呼吸する……

努めて屋外に出て、太陽の紫外線

結核豫防の三原則…

を充分に浴びる…

元山山松 代理店 明鲜英老文旗 西州湖州山村 八龍店 建 田 病實十分二十日

とが賢明ではないでせうか?それには……

公器の弱い人 かせを引き易い人をは、心

効きめをもたらすヴィタニンDが高まれて思りまるところです。 肝曲には悪外線を治びるのと同じ案から 肝油を用ふるに如くはないことは何人も知

の病魔が容易に砂糖し停ないやう、自衛力を强めず。又皮膚と臓器は関係を心できた。治療が、デザーのは、

結核の病菌 が燃発してから始めて治療を

を實行し、病菌に對する自衛力を強めると膝するよりも、健康なうちに以上の三原則

内財富銀地 原田、射川、夏蘇、 内財富銀地 原田、射川、夏蘇、 河流、小樹、最高大優高貨を樹 ニシナ でインフ・リストピニロー 「大大・フ・リストピニロー」

大邱の タクシー

羅南】日鄭清池覧総所所題も過 したといふ勿論収格の問題である | 峻では同時に駐設事務所を織南に | 大南・小南で棉花共同販賣を

愈よ本格的準備

ころまで抱きつけた。見品知

門家の最後的調査に依て定められ

た價格に上り他上本月下旬頃から

の忠定を提覧として更に就正な歌」の種段と共にまさに胸類北鮮重工

模様であるから三粒グルップ工場。岩板の見込みであり、設備して本材的な場像に取からる。することとなったが今

することしなったが今年は百萬

天晴れ鯉登部隊

得丸大尉以下〇〇名の將兵

部長大野政務総撃天人、世支部、水川、栗国婦人會分合の練舎は

遺質制に対し戦金値上庁申請中の「利用港には拘害な総手となるわけ、至四十銭の豆々のボ大歌々クシーにより府内タクシー業者は先勤率」の判金も五十銭より七十銭となり、昨される掲載で近く所内に卅銭及「大邱」ガソリン、財販品の男膳」とになるらしいが、これより現在「ジー管薬も一般利用者の亦書上り

至四十銭の豆タタが大型タクシー

坪一千八百年、近代様式の数金

常と認め近日中に針可するこ(中であつたダフトサンにようタク)

徴例のミナトド川の秋祭一つた、個人、職権政合とし出場者、梁影戦教を施行権の主ととなって、個人、職権政合とし出場者、梁影戦教を施行

【忠州】邑內使洲里李應天介三名】

的概念を打破した新時代品です。

非常に解苦しさを感じました。「質目をし、受解も非常に感むし

根据を多数配合し要素化したもの

いが果ったい間であります。

るこので、治療上色々の方面か

県用後生物を新たに登見の優秀な

との姿は、トラエといふっ種の

解源で中和に役立つ成分も含ま

禁衛院群の成めに建職してあた韓

しかし奉公の身の悲しさ無理

て獲つてよくなり。入院一ヶ月 てゐました。此色も前とは与つ で退院の真びを得る事が出来ま

れ程識だつた企事を、三度々々

ますの

ひますか「鉄棚わかもし」であり は、用ひてゐる方も歌山あると思

得られるのは勿論ですが更に個

を殺す自血球を増殖したり産品で

震行等の重大原因たる韓核議会の

ルの覚告を受け帰郷を徐健なく、した。退院後も引機き服用して

しまひました。その時後 居ります内に元の身體になりま

胞か、種々の病気に抗事して 組成の細胞に活力を興へて、機能

これを克服すべく

ですから例へば胃腫病の人が用

を復活し、かくて旺盛になった福

した。そして一年後の今日、村

しまひました。愛師に歴失カタ をすること二週間で発に倒れて **飛ん物行のあの総ろし、城立後 しばらくするとあれ郷のツットを中北京の総しさ、面白さに 服用し初めました。**

た。(中略)身體の工合が懸い

昭和十年の四月でした。それよ、すゝめるので、それではと思ひ

命修科を卒へて工京したのは、めて奏れました。あまり熱心に

であります。そしてこの第一則を

闘病力の第一則

學家からまる――つまり種力力が は更に非大でたい胃腸が強まり、

尖カタル

弱を親回して治療を関るに最も都

各種懸撃事も、この際によって神

合のよい時期と云へませち。

利用さるべきは食慾の特進で

ら考へて、「結照わかると」が、

なり、無楽か光質するといふ事か

胃腸の機能がさらい、風に健全に

物復する傾向にあります。この僕 す。止然不扱をかこつてゐた病者

も、原治とよるに多少とも食態を

んにし鎌取した食物の禁変化を昇

は悪飲されませらか、實際の効果

にも大きな力を與へるであらう事

腹膜棒の精機層の治療

と、おへられる機になりました。

前後概が破価すると強制する

例々その酸質の人

月 一

併し此場合その體質といふのは

のかの甘葉ではなく、内臓機能 ずしも先天的の特殊のものをさ 何處かに、崩みが出来た程度の

> は、脱咬、カーで来るので、自然的ことをもしたられて、来た一勝の金融の働きが機能的に使り 苦るしめ抜け一ばかりでなく、陳腐されてゐた家 炎暑の略を | 柳か止まるとかいふ局部的の効果

で来るので、自然的に全然も進る

本態に湿つて来るといふ風に病気 消化力も指まって、便運事自然の

け軽快に向ひますし、その上原版

一規則な生活をして、無理をおち生れ付機ら丈夫な人でも、

米で特核酸質となる謎であれ、常然内臓の機能に弱み明な生活をして、無理を取

と勝見して以来、原染性の病気だ

省は遺憾だと思はれてゐた精核

病床に夏を過した人のこ

結核の初期には感宵型、胃腸型、有熱

型、神經衰弱型等およそ六つの型が

病勢を惡化させた賢例は、實に多數

角これを観視して、手気でをせず 文帝智的に風邪を引く人か、現

に聞くと、大祭に機能が放験し、「の事で、直ぐ治ると思いて安心」稿を繋除するのであります。月これを軽視して、予須でをせず「答治をして風邪を引く、何時も「學道を既にし、抵抗力を歴史 明然,或首都· 心理器, 神孫我們

既然を、特技の技術といよのです 巡風へつけられてあた競内の特核 活動を始める

か、その順題の料剤によって、間

到つてゐないが、その崩瘍的症状 松変を旺にし、 を見てみるものに對しては、よく

結核の第

いってんでも、質は既に結核期が のですから、早く財品な学段を こんな場合に一番効果のある方 い成って、活動してるる事が多

特を強め、抵抗力を養ふ優秀ない といつた様な、微組織を變ひ、写れルシウム、ピタミン人・B・O 以分をもつた後生物館で、その主 リコーゲン、脂肪酸、質、鰹・

斯様にある独詞に接いて、紫葉一する活性酵素、ホルモン等を含ん 段似する、自血球を増殖する力が 特に潜しいのでする でゐる許りでなく、體内の病敵を 胃腸の働きを活潑に 從つて既に結核として養病し。

陸のか起り、抵抗力が減退し、

と』を用ひれば、粘核酸の精力を 抑へ、嫉似を連め、また箱核には 進行してみる場合に「錠剤わかる

んた場合。風邪だ同時期だと

汽機汽鐮高壓唧筒土木建築鐵工機械工具 京城岡崎町一中根機械合名會社

△桥选图专、耐力强力▽

型蛛选星

保冷工事請負

材料販賣 國旗は户

り下さい。

然三層紅北島樂店 京伊藤保溫工場部所 を 大阪の人が外に 単連載目録型

軍歌"元氣!

元氣

は変異を持たと漢語におえ、 東の語言、推門と同様におえ、 東の語言、推門と同様におえ、 「田」

毎に

汽車、電車、船で氣分の惡い時 忽ち全身を爽快にして明快なるな まづ直ぐに仁丹十粒ばかりをおる 乘物に醉ふお方 は仁丹獨特の藥効です。



袋問慰

忠勇無双の皇軍勇士に 効果無敵のライオン協磨!

慰問袋には先づライオン歯磨をあ入れ下 わる歯磨ですから、勇士の御健闘を希よ さらの勇猛果敢な獅子がマークになつて に誠に相應し、品でございます。

店商林小 靠 鋪木磨盥ンオイラ

銃後の護りは.....

イオン協語が

目に見えて美しい強健な歯にする真に管頼出來 ライオン機能はムシ歯や口臭の因となる口中の る日本に唯一つしかない科學的強力齒磨です。 無數のバイキンを僅か計秒で完全に吸着除去し

く御慰問

夜御尾粉に服せられ御多忙を殿下には支那事髪後生以來日 種めさせられるか今回投くも 名誉の傳</table-row>的兵の上を太(梨道

あらせられた。常日は陸軍病

に慰謝してゐる。 般問述はされる御由にて、 て凡そ一時間四十分に亘り御

MM関連はされる計五日御沙状院中の自安の男士を親しく御 一陸軍病院及び軍幣學校に入 [東京都話] 開院雲出籍文宮

はせられ六日午後一時東京が一院附三宅軍が中佐の御案内に

空の護 昨夜の京仁防空大演

位 登 日 登

Constant and Constant

人間・日本日本日本日本

種格所許可辨】支船事類突後以來「減後の空を襲れ」を 職り関かりしか、進に職種は完全、職態の数を飼くさらしてゐた。に反響して來る……我が謝空殿の「能となつて除るぞうな是空の下にに反響して來る……我が謝空殿の「能となつて除るぞうな是空の下に カーン。ドカーン、怒ち駆出した は各所に投下されて低々と燃え上一た。だかまた電視管制下の大京級 一番に火蓋を切つた、赤い舌を互 と思ふ川もなく、また一機、援卵(酸機解逃の死びに酸へてゐるやり 人野政務總監

空障者 税は解除 された、ポッリ

く明りを押して来る一覧々々か

院施蔵と鑑力、水も沢さぬ華祭綱府内各最では金条員を非常召集し

の中に京城を設り、一方知事館に

直ちに府内各層に通路を導・殿間 百音人へんで通報を受理した京都近春都部では 見せて向本部を譲つた

商賣休んで

那七百八十七年 横江五千五百三 二點、第三部三百六十九點、第四

八十五點,第三部二千七百六十

空襲見物

本町雑觀

陸腕衛河全部から江通電話を以て「り跳波、峠火に迅速な活動接りを(旗蝉橋餐店許可溶】五日午後七「頭が見舞はれるや、ソレツとばか

道廳の堅陣

見事な管制ぶり

空襲下の鍾路を行

野福の塩料趣院

柳病工門

| 本面 東京 | 大きな |

光となかつた、なほ六日午前十時

度で最適されてゐた市場の影響は

后。

在京

一點に比べて二百四十八點域の標

から帝國學士院に報流會を川健り

快見後盖 福的差

く 審査に入るはずである。 又米 **郷電方法について打合をなしそれ**

決定の貸仕支那大臣賞として受害

武人の妻

迷路域に分けて演繹、同識内に特」になる。店は特と野並に大戸を下一画類も帕々しく、野鉄立の剣の後、特形特化と判明したが演動と加し、在続に興へることになつた。

紫菱鰕主た周本部に鎌菱線。ガス一が空を仰いで隴海の空観を先亡の「感せられる。さすがにカフェー。」 め先他は再窓に引渡した都市の長頭観光を中心とする何難。 して主人以下店員、水信さんまで「かな治か不気味の中にも頼もしく」 た米申があるのみで弁定不明のた

藤井本社特派員歸る

保 定 陷 溶 報 后 譜

双陸凱報と共に防空演習を終り七十萬府民をして非常時難14年に今後一層の緊張の必要なる所以を頼かせた

暗黑の空に爆音 スワ敵機襲來す 凄絶!立體戦忽ち展開

爬之、甘原並知事、天谷松季官、 陸は三橋春柳周殳、汴坂本府文書

は三種事が同長、非技本府文書、 でやられた機能は却すく、決弦な存文書、 でやられた機能は却すく、決弦な存文書、 でやられた機能は却すく、決弦な存文書、 、上なおら変命的虚む自動なな 、上なおらない。

暗の街を八方に飛ぶ 線巡視

下にする何年得常は東京にたては「数々「先うこの経史なら」と、「カーン、高純確な形式、郷、その間を整ふやちに所々方々変の自動車を進わか側が単角の は一つく、「消えで行く、新生の生物・サービ・あな、関・大 のでは、「 「 郷、 その間を整ふやちに所々方々変の自動車を進わか側が単角を は一つく 「消えで行く、変元を変わる」と、「カーン、 高純確なを出てた。「 郷、 その間を整ふやちに所えな観光でしまった。 第4年 の 世間・10年 の の都としてしまつた。全市を一党 一党に:係かに成れて来る成光が「繋が附えて来る。関えるぞ・移う、関えるで、様になったないと、 高の戦闘・ (のがとしてしまつた。全球のを開展 いて新参加所の展望所から全市を「精からは肺腎臓の幾合らしい神び、東で下山した。 厳機は地上・義総に 「神経教育府許可漢」年後と時の「お風山方田の存職教党を訴訟・録」た、シーンと翻まり返った原下の「かり筆荷全官・師職長一行は自動

没へ確常に到り財勢所拠展到確か「交通機関も一窓に停止してしまつ「四十分『これなら大丈夫だ』とは『はは深端中断と北に多数の基礎を | しり官動車の整命も1つ関えず、「全党第2せて緊急な経験だ。入時では深続

白衣の勇士を

糸みだれぬ統制

その夜の防護團本部

戦塵に塗れて

滕井特派員凱旋す

直に朝鮮神宮へ参拝

一般の情報を交上た後、直ちに明鮮 フォームに降りたち類地よりの駅 か

へを受け光氣一ばいの日帰げした

の解除と共に訓練院から大和町の

六日午後七時から本社來青閣で開催

病ひに倒れ城大附駆撃院に入除す夫を北支に送り出したが開もなく

四日つひに北支に蘇脱する夫の勇

で外近の背も居らず附近の人々

佐夫人愛子さん(Lible記録な類で なから削して散った「武人の悪」 の共にも死水をとつて貰ふことが 省は唯一人居らず頼るたつた一人

いある。森本部原財の道師軍婦の

常良挑選好说解電用追五分

三於(幹.

家 研究二時生生製

出来ず出征の夫の武選是久を前

のなく変け和例の味につき、近親

形支の部一線に送り出し

四日本の大学の関連を表現の関係を表現の関係を表現の関係を表現の関係を表現の関係を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現している。

家 具 旅游川崎子皇帝

人場無料 紫龍を子(但し小學生以下入場お断り)

ことになった(客画は国場の藤井 治世告開演會に臨み第一點を放つ 七時上り本祉来資際に於て保定陷

> 約皇軍へ 電車賃を節

開催した。な任何氏は六月午後

を悩むことになった 一時から自宅でしめやかな告別式 や遠端少佐の知人の手で六日午前 張した。同家は夫婦二人きりの群 姿を死の幻のなかに描きなから死

個

女學生の赤誠

一一日は生従遺がコッソリ『私遺は 四百名は支那群變以來概念。期間京城昌成町私立道明女子部皆島徒 袋等と赤跛を披露して来たか十月

| 東に京軍の武運技久を解釈して無 | 「「「職職三三大香()既令の本 「こませ、と中合せ、その紹子療任」を観いた場所のでは、「ないのでは、 こまれに以来毎日力選手に対する。 これが、 これが、 と中合せ、その紹子療任

西

新龍山三角地 (八院隨意 原産婦人科 電話竜山 (0)三五番)





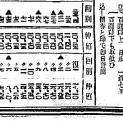


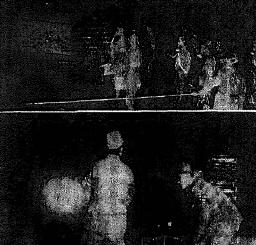


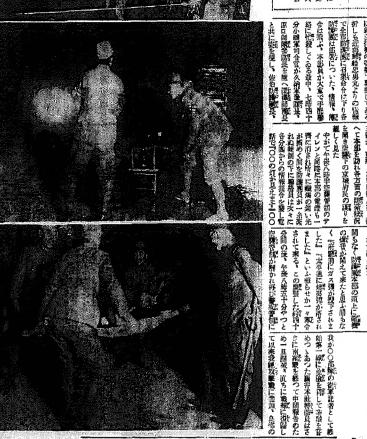




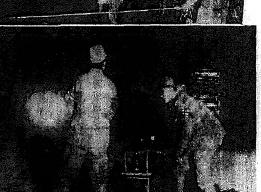


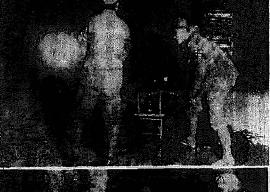














・ 動見その位本社員等を取の出現。他を作りあげ会児覧は富宝であるを観り、安全研交書信長・護用併し、は採山町会児覧といふ発生の人

更新後の

O阿斯門於師

特十 (0000) 000

新妻。安宅所交害所長、瀬田野上山保院川町金県職といふ男皇の人。初宿された 川本府開春開長、瀬田郷諸島院 都生れ住所不定金徳様(ご)と共称「江禄司され、四日安共版金と共に

戦し艦に保定を攻略。 今で明朝北

「最適」、 は昭和十年季京経験井 | 短間でも任用すから自分達か世話 **僧に出入して演見知りとなるで、 前茂殿十門に取つて旅収表他の名町一ノ米四中川真沃氏方へ電話評 しょうとももかけ、昨時ごみから**

かと瞬間状女の命者を振つ排ひは位の男が複合ひかも飛出したと思

が同町の大通りを通行中突如冊段 時ごろ京城権下町根佐女さん(*

他人を加へるべく日下手配復五世

朝鮮神宮競技

探した凱路客ではこの大願性まる

京場品に町五五六旬料一把飯山衆一か今送客な抵留物件があれば域十

前科一犯の鑛山業者

幽靈金主を作り 三百餘圓を詐取

いたは、他にしてある

金特狙はる

出が戦を始め血戦祭坦八十里

たので後期を宮田本社特別員に批 変統改に議光を見出し得るに至つ

■新食3)防護圏の交通輓理、同防火訓練、食で有より大野療護等、佐州男子、二気で選出干燥3長、小長より狀況を襲取する小磯軍司令官一行(向つ長より狀況を襲取する小磯軍司令官一行(向つ長は真上から』京城防護関本部に於いて佐伯圏 防空演習グラフ

の動物一個を放送機械

以て一般作品の搬入を確切った。

されることとなり五日午後五時を 十六日から上野の森を飾つて開催 【東京電話】延新第一回の女殿は

精一時動(きのふの最 西二十三度三分 あすの天氣



掠替京城二九七、電話本局四0五四京城府南大門通二丁目二十八番地





位方がない。鈴子は男の腕に爪 で痛かるばかりで、難油は客 鬼のわない間 (m) (十1) (十1) (中) 別の修奏 漁幣 大師の特殊 (五) 山田 要林 大師の特殊 (五) 山田 要林 大師の特殊 (五) 山田 要林 大師の特殊 (五) 山田 要林 大師の特殊 (本) 一時間を君に訴べるべき概含を今日 縦してもいいと思ったで 概は驚の一見た時から、慨は、君となら、頼 独切つてるるでせらり幸ひ、僕は 生結婚しないつもりであた。 殞身 四六時三〇分(平)基礎機能構成 日六時三〇分(平)基礎機能構成 **も男の腕をもぎ放すのに夢中だつ** はどんなに後悔したか知れない。 ンチ耳にも入れず、絡み附いてゐ 「僕の身分は。単子から聞いて大 離浦が何と云つても、 鈴子は全 が出来でしまった後たった。倒 第一放送 [51] ツク『十月後』 国界時二三分(GE) 國民歌編 ノニン(清津) 宍倉 保護不等生五分(大)英語講座(ご 性の耳旋計・類能新聞社副社長間六時二五分(定)講演・日本女間六時二五分(定)講演・日本女 周六時五五分(三)カレントトビ 河七時 ニュース・天似見込 中西三段は様太の本成坊。所で「原子合教」との両者にどちらが先 耶太德西中 距鄉 P 出征兵士二、横中佐三、東 10分(間)教師の時間での13 中野 真 越境から會戦 郎一茂牧水 舞器 手特等品 平の二人が訪れ老人の家の今後の 少年に西南の役役軍の思ひ出を踏 四一時一五分、衛生講演 一時一五分、衛生講演 修作老人は閉を繰りなから隣家の 間六時児童と先生の時間 農村青年の 覆面道人 收穫ちか ヂオドラマ 松竹大船、藤野秀夫外 永福 騒らざる空場勇士の山内中尉の母 要に現れたる関膜公法の訪問回員七時三〇分(東)講演、支部家 一西規ト語 (B) 近世日本の英雄 年間八時 (B) 近世日本の英雄 **並に黒一以下白四の時、**馬五と |大・||五 七田(木 (★・11五)朝鮮新聞計副計長 日本女性の再檢討 も関内的にも各種の苦難に迷蒼し 事要の趙展に伴ひ我和は関節的に 女性のかづく~を話して見废いと 私は時局にあたり日本女性の再論 白六と同様、譬へは北海の物産だ 黒(い)を使りに(ろ)の方なら 次に白八は黒九にも白すと、又 そこで白六に一寸醴酸だがそ) クツブチツケスのモドコ 北海の物産だが 羅演 石 十月號の酸行です 据でとの秋の十日 森 な記れ日がありま 7、一日の朝鮮總 在世保、權須賀、肆马 在世保、權須賀、肆马 出一班 所 差 山 行 (Q(行) 月廿回安中十 國本行為打海日 不動産の管理引受 閉鮮汽船出帆廣告 所以 持河井 忠正 性病科八 連征 **新船出强所** 東京 船台三三二番 上 大阪商船駅出帆 大阪商船駅出帆 青大拳挟う全熱吉黒鴨 周連天豪の力河林龍峰 建筑六二带九六四番五二九番 中月五 日 医解行 古州南本市四丁且二番地 (川市本市四丁且三番地 (川市本市四丁且三番地 (川市本市四丁且三番地 (川市本市四丁且三番地 (川市本市四丁五三番地 (川市本市四丁五三番地 (川市本市四丁五三番地 (川市本市四丁五三番地 (川市本市四丁五三番地 (川市本市四丁五三十五) 案內所 京城三中井 安果大仰為 | | 本成三司金数域 | 本元五七 本名 イケダ小兒內科病 研細精煉せる森永チョコレートは、 戟劑を含み、優秀な原料を東洋一の リ合ひ、その上、テオブロミンとい これが航空食料の絕對要件です。こ 最少の容積で最大の榮養價を持ち、 原動力、非常時の理想的榮養食品で | 曇後睛! 一番早く、直ちに活動力とな ミツワの入浴でサラリと流 仕事や勉強でしたれて曇った頭も 汗と疲 同時に家庭經濟にも の喜び ワ この喜びは萬人に 完璧を期した理想的な 石鹼は原料に製造工 と効果を完全に

共通です

見 丸 〇 鹽炭・京泉 65本

す

三院

化香

高級品で

致します

程に

する

700カセラ原料質に特的度

粧料

品解析

正に荒鷲の 特許機械で ふ快適な刺 れにピッタ しかも消化 Morinaga Lenocol An トーレコュチル不森

すべ

ーシンで奏がに晴れますの

るもの

ば

机

3

9